

## 須坂市消防団広報紙



さくらし：消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています

2018 4  
(平成30年)



## 平成30年 須坂市消防出初式

### 新団長挨拶



須坂市消防団長  
たなか としかつ  
田中 敏勝

平成30年4月1日に団長に就任しました、田中敏勝と申します。

日頃は消防団・消防団活動にご理解ご協力頂きありがとうございます。

須坂市消防団の歴史と伝統を守り更なる発展を目指し、日頃から訓練を重ね、消防団の崇高な使命目的である、生命身体財産をあらゆる災害から守り、安心安全の郷土を築く為に努力を重ねてまいります。

近年消防団に入団する方が減少してきております。少しでも消防団に興味のある方は、私たちと一緒に活動しませんか。女性の方も大歓迎です。宜しくお願いします。

「災害は忘れた頃にやってくる」と言われていますが、全国を見てもその通りであります。

まずは災害が起こる前に避難をする事が、一番の対処であると考えます。

防災に日頃から関心を持ち、災害時に生かせるように日々の訓練を行っていききたいと思っています。

### 新団長就任式



平成30年4月1日に、成田前団長の退任式と、田中団長の就任式が須坂小学校グラウンドにて行われました。団員一同、4年間の大役を務めあげた成田前団長に感謝し、今後のご活躍をお祈りしお見送りしました。今後は新団長のもと、須坂市消防団は発展を続けていきます。

成田前団長には、35年と長きに渡り消防団活動に御尽力を賜り、二期4年と公益財団法人長野県消防協会理事・須高消防協会会長として手腕を振るわれました。

今後は、消防団の良き理解者としてご指導ご鞭撻をお願いすると共に、益々のご多幸ご活躍をお祈り申し上げます。

最後になりましたが、団員全員のご協力をお願い申しあげ、整いませませんが就任の挨拶とさせていただきます。

### 消防団とは

消防団は、本業を持ちながら『自分たちのまちは自分たちで守る』という郷土愛護とボランティア精神に基づき組織された市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、昼夜を問わず地域住民の生命や財産を守るために活動しています。災害時以外には、訓練や災害を未然に防止するため火災予防、防火指導、特別警戒などを行っています。

消防団は地域防災の柱として、重要な役割を担っており、『大切な家族や地域を守りたい』そんな思いで活動している人間の集まりです。

須坂市消防団長

田中 敏勝

須坂市消防団管轄区域 第1分団 1部 穀町、上町 2部 坂田町、南原町 第2分団 1部 本上町、上中町、中町、常盤町 2部 屋部町、小山町、北原町 第3分団 1部 横町、東横町、立町 2部 南横町、北横町、馬場町、西町、須坂ハイランド町、田の神町 3部 八幡町、境沢町 第4分団 1部 春木町、新町、太子町、相森町 2部 高橋町、大谷町、本郷町





▲第2、第3分団積載車・第7分団C級ポンプ導入  
(11月6日 須坂市消防署)



▲秋季全国火災予防運動 火災防ぎょ訓練  
(11月11日 第9分団管内 グリーンアルム)



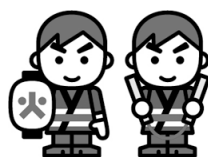
▲須坂市消防団音楽隊定期演奏会  
(11月13日 メセナホール)

## 写真で見る消防団活動

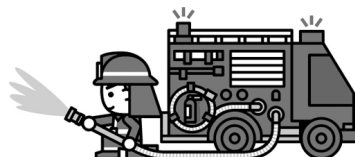
平成29年  
10月～12月



▲歳末特別警戒  
(12月26日～30日 市内)



## 消防団員の声



日々消防団活動に励む  
消防団員の声をご紹介します。

### 消防団に入団してから

消防団に入団して3年目になります。

県外で仕事をしていたため、3年前に仕事の都合で地元に戻った際に、先輩からお誘いがあり入団する運びとなりました。

入団当初は右も左も分からなく、不安もありませんでした。昨年にはポンプ操法の選手となった際にも、頭では分かっていたと思うように動けなく苦労した覚えがあります。

しかし、先輩方に時に厳しくも優しく教えていただいたことはいい思い出です。

普段はあまり接点のない他の部の方々と話したり、出来なかったことが出来るようになったりなど、充実した日々を送れていると思います。

大変なこともあります。達成感や充実感を感じることができ、今後も仲間と共に切磋琢磨して頑張っていきたいと思っています。



第7分団 5部  
山岸 宏樹

### 消防団入団九年目を迎えて

気付けば入団して9年目となりました。

「消防団」って何？ってくらい無知の状態。そんな中で先輩や後輩、たくさんの方々に支えられ一つ一つ教えて頂きました。

活動の中には楽しい事も大変な事もどちらもあります。でも、どちらの活動においてもそこに行く。と沢山の仲間がいて、訓練が終わってからも他愛のない話で盛りあがったり。それが楽しいんです。

また、本業の方でも消防団を通じて知り合った方々にお客様としてご利用頂いています。消防団に入るまでは顔も知らなかった方々だけに本当に感謝です。

本当にここでは書き切れない程に色々な経験をしました。こんな経験が一緒に出来る団員の仲間が今後もっと増えてくれれば嬉しいです。

地域の皆様、多くの仲間を支えて頂いている事への感謝の気持ち忘れず、今後も活動を続けていきたいと思っています。



第11分団 分団部長  
駒津 貴寛



## 消防団員 家族の声

消防団員を支える  
家族の皆様の声をご  
紹介します。

### 地域での活動を通して

消防団の皆様、常日頃から地域での防災活動をはじめ、小学校での防災訓練や町の行事に関する警戒など、身近な所で様々な活動をしてくださり、とても有難く感じています。

毎年大会の時期になると、朝早くから起きて練習に出かけ、一生懸命な姿を見てきました。仲間と集まって協力して一つの事に向かって進んでいくことで絆も深まり、結果として何か予期せぬ災害が起きた時でも、声を掛け合って助け合える事に繋がると思っています。

これからもそれぞれのご家族のご協力のもと、安全に活動していけるように願っています。



成山 直美さん

左：空賢くん 右：祐くん  
第8分団副団長  
成山 隆司さんのご家族です

### 地元を知り、地元を愛す

私の主人は元々他の分団で地元消防団に所属しており、13年前に婿に来てからは第2分団の消防団として活動しています。現在では第2分団の部長として、地域の防災活動にまい進しております。

そんな主人は、移った先が同じ市内であつても、所変われば、13年前にこちらに来たばかりのときは、右も左も分からず不安も多かったことと思います。しかし、主人は私の地元の第2分団にも前向きに入団してくださり、様々な消防団としての活動を経験しながら、いつしか私の家族の誰よりも地元の事を知り、理解し、より良い地域づくりということにも視野を向けてくれて、今では元々生まれ育った私や家族以上に地元を愛しています。

人とのつながり、地域とのつながりが、全て主人にとつての経験値となり一回りも二回りも頼もしい存在になってくれて、心から感謝しています。



北澤 隆子さん

左：美優さん 上：煌くん  
第2分団1部  
北澤 勝紀さんのご家族です

## 写真で見る消防団活動

平成30年  
1月～3月



▲幹部研修  
(2月16日 須崎市消防署)



▲規律担当者訓練  
(3月8日 須崎市消防署)



▲春季全国火災予防運動 連結送水訓練  
(3月4日 百々川河川敷)



▲消防団普通救命講習Ⅰ  
(3月11日 須崎市消防署)



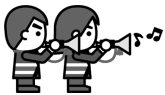
▲河川敷土手下草焼きの手伝い  
(3月18日 第6分団村山区河川敷)

須崎市消防団管轄区域 第7分団 7部 二睦町 第8分団 1部 下八町 2部 上八町 3部 野辺町、望岳台 4部 村石町、明徳町 第9分団 1部 仁礼町(仙仁、瀬之脇、宇原、西原、浅間塚、福沢)、峰の原 2部 仁礼町(常盤、中村、新田) 3部 仁礼町(関谷、栃倉) 第10分団 1部 亀倉町、夏端町 2部 米子町 3部 塩野町 第11分団 1部 大日向町、豊丘町 2部 豊丘上町

## 第60回長野県消防ポンプ操法大会 第27回長野県消防ラッパ吹奏大会

今年度の県大会は、須高地区代表として  
第10分団と須坂市ラッパ隊が出場します。  
家庭や仕事の傍ら、一致団結して優勝目指し、  
日々訓練に励んでいます。

**応援よろしくお願いします！**



日時：平成30年7月22日（日）  
場所：木曽郡大桑村大桑スポーツ公園

## 須坂市 火災発生状況 (平成30年1月1日～3月31日)

火災発生状況 10件 （建物6件、その他4件）

平成30年度全国統一防火標語

『忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認』

長野県内で林野・枯れ草火災が頻発しています。りんご等  
果樹の枯れ枝を燃やす際は、消防署への届け出が必要です。  
また、風向きや近くの可燃物にも留意してください。

## 本年の分団長会です！よろしくお願いします



第11分団長	第10分団長	第9分団長	第8分団長	第7分団長	第6分団長	第5分団長	第4分団長	第3分団長	第2分団長	第1分団長	音楽隊長	ラッパ隊長	副団長
小坂秀聡	坂田哲郎	大田正臣	村嶋石康	富澤大輔	勝山知則	関谷延之	関谷貢	小泉敦史	山下智史	山野智士	勝武洋子	徳崎忠彦	宮村公彦

### 【編集委員】

本年は私たち須坂市消防団  
にとって、新たな体制が始ま  
る年となります。  
初の女性音楽隊長が誕生  
し、分団長と分団ラッパ長の  
約半数が入れ替わりました。  
また、新たに五十名の新入団  
員が加わりました。  
新体制となりましたが、諸  
先輩方の消防団精神を引き継  
ぎまして、市民の皆様の安心  
安全に尽力していきますので、ご理解ご協力をよろしく  
お願いします。

### 編集後記

編集委員長 関 延之  
分団長会長 関 延之

## 定期演奏会御礼と新隊長の挨拶



須坂市消防団音楽隊長  
徳武 洋子



第33回須坂市消防団音楽隊の定期演奏会には、多くの市  
民の皆様はじめ関係団体の皆様のご来場誠にありがとうご  
ざいました。

音楽隊の定期演奏会は例年チャリティーにて開催しており、  
毎年皆様からの心のこもった寄付金は社会福祉協議会  
を通して社会福祉に役立させていただいております。

さて、平成30年1月より音楽隊長を務めさせていただく  
こととなり、女性初という事で何かと注目されがちではあ  
りますが、これまでの歴代隊長、OBOGの皆様、何より  
も市民の皆様が大切に育ててくださった音楽隊を、これま  
で以上に愛されるものにしていききたいと思っております。  
これからも皆様の応援よろしくお願いします。

第34回定期演奏会は11月11日です。今年も多くのご来場  
をお待ちしております。



## 消防団員 募集中



**地域の安心と安全を守るために、  
あなたにもできることがあります。**

私たちと一緒に地域を守る活動をしてみませんか！  
須坂市消防団では男性、女性問わず随時団員の募集をして  
おります。お気軽にお問い合わせください！

☆学生消防団活動認証制度をご存知ですか？

消防団活動に取り組んだ大学生・大学院生・専門学生につ  
いて、地域社会への貢献を市が認証することにより、就職  
活動の支援を行うもので、企業の採用担当者等へ提出し、  
消防団員として社会貢献してきた実績を評価してもらえる  
よう、アピールすることができます。

お問い合わせ

須坂市消防本部総務課（☎026-245-4100）

e-mail:s-soumu@city.suzaka.nagano.jp